

各種クレーンを使用して吊上げ作業をする人は、クレーン本機の運転資格、玉掛資格などの法令を順守して安全に作業してください。

警告

- 吊り上げる時は、安全のため必ずブームとブレード左右の3か所で吊り上げてください。
- 作業員を乗せての吊り上げは危険ですので行わないでください。
- 吊り上げに使用するワイヤロープは本機の質量に対して、じゅうぶん強度のあるものを使用してください。
- ブレード両端の穴は、タイダウンポイントです。機械吊り上げに使用禁止です。

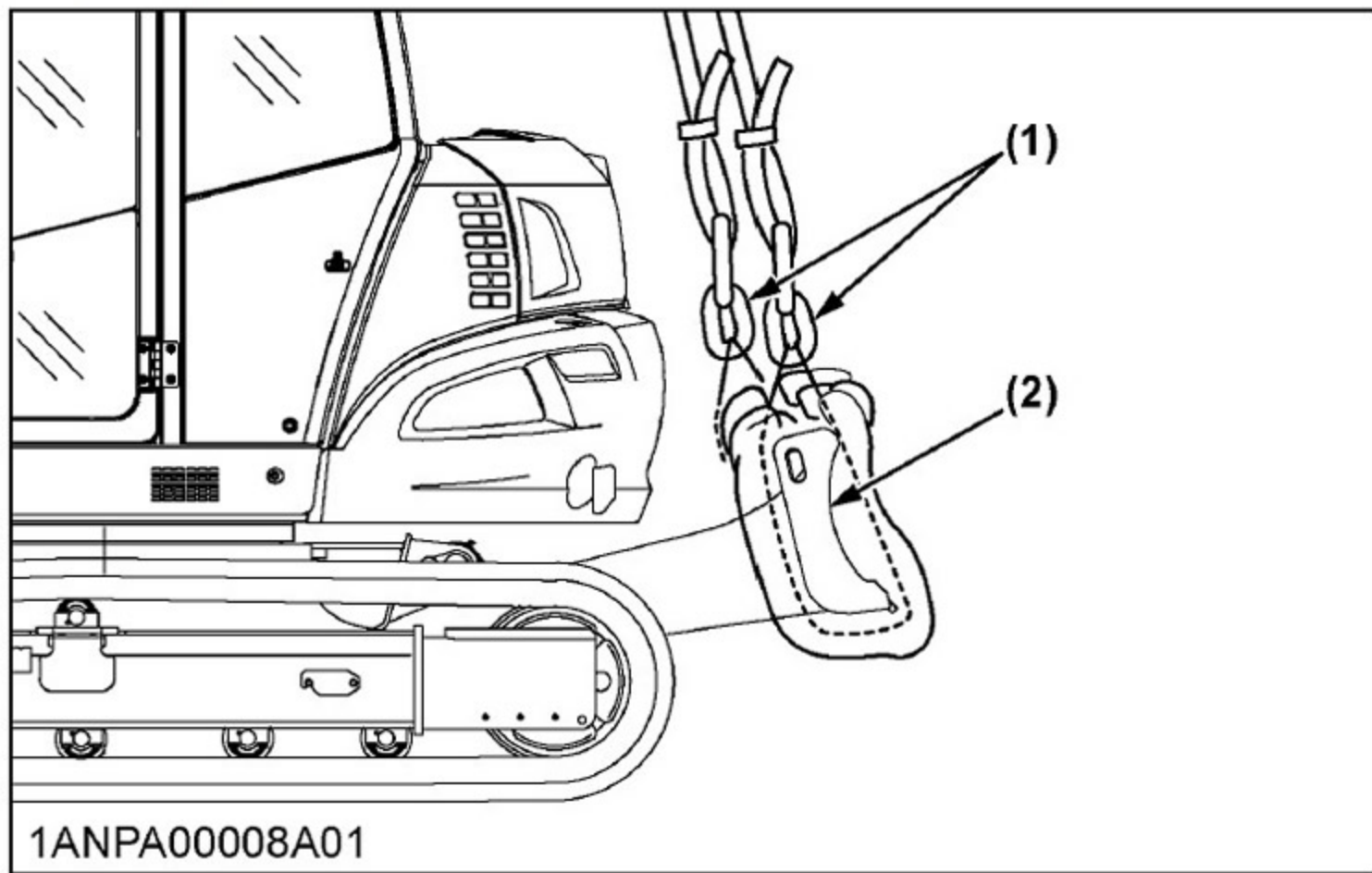
補足：

- 吊り上げるときは、重心位置に注意してバランスをじゅうぶんにとってください。
- ブームをスイングさせたり、上部を旋回した状態にして吊り上げないでください。

機体を吊り上げるときは、次の要領で行ってください。

1. ブレードの位置が作業機と 180°逆になるように上部旋回体を旋回します。
2. ブレードをいっぱいまで上げます。
3. ブームを上げ、バケット、アームをいっぱいまでかき込みます。
4. 作業機操作ロックレバーをロックします。
5. ブームをスイングしない状態で、スイングペダルを中立にして、ペダルカバーをかけエンジンを停止します。
6. ブレードを囲むように、右側と左側に吊り具を巻き付けます。当て布を使って、ブレードを損傷から保護します。

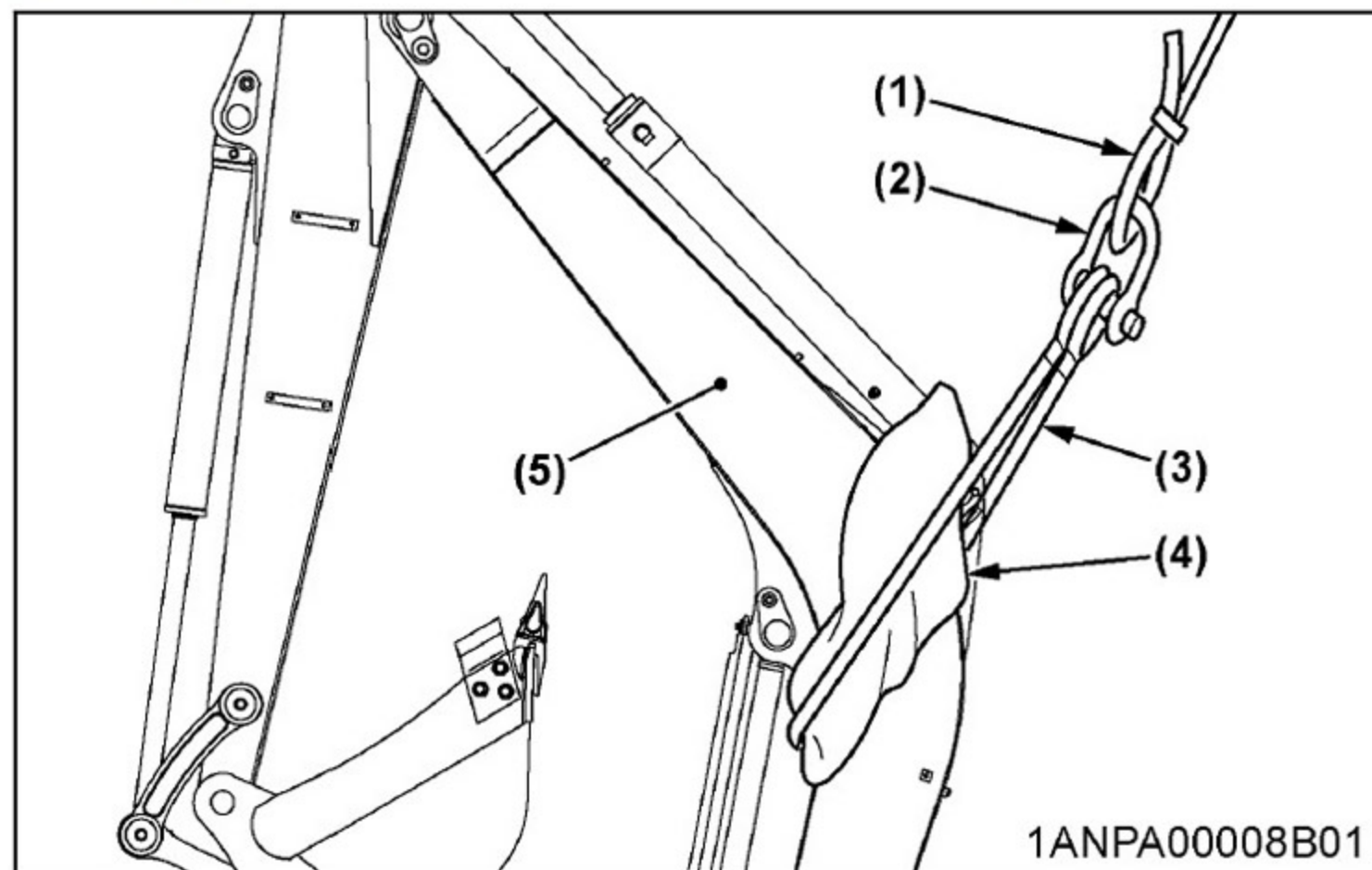
ブレード側



- (1) 吊り具
- (2) ブレード

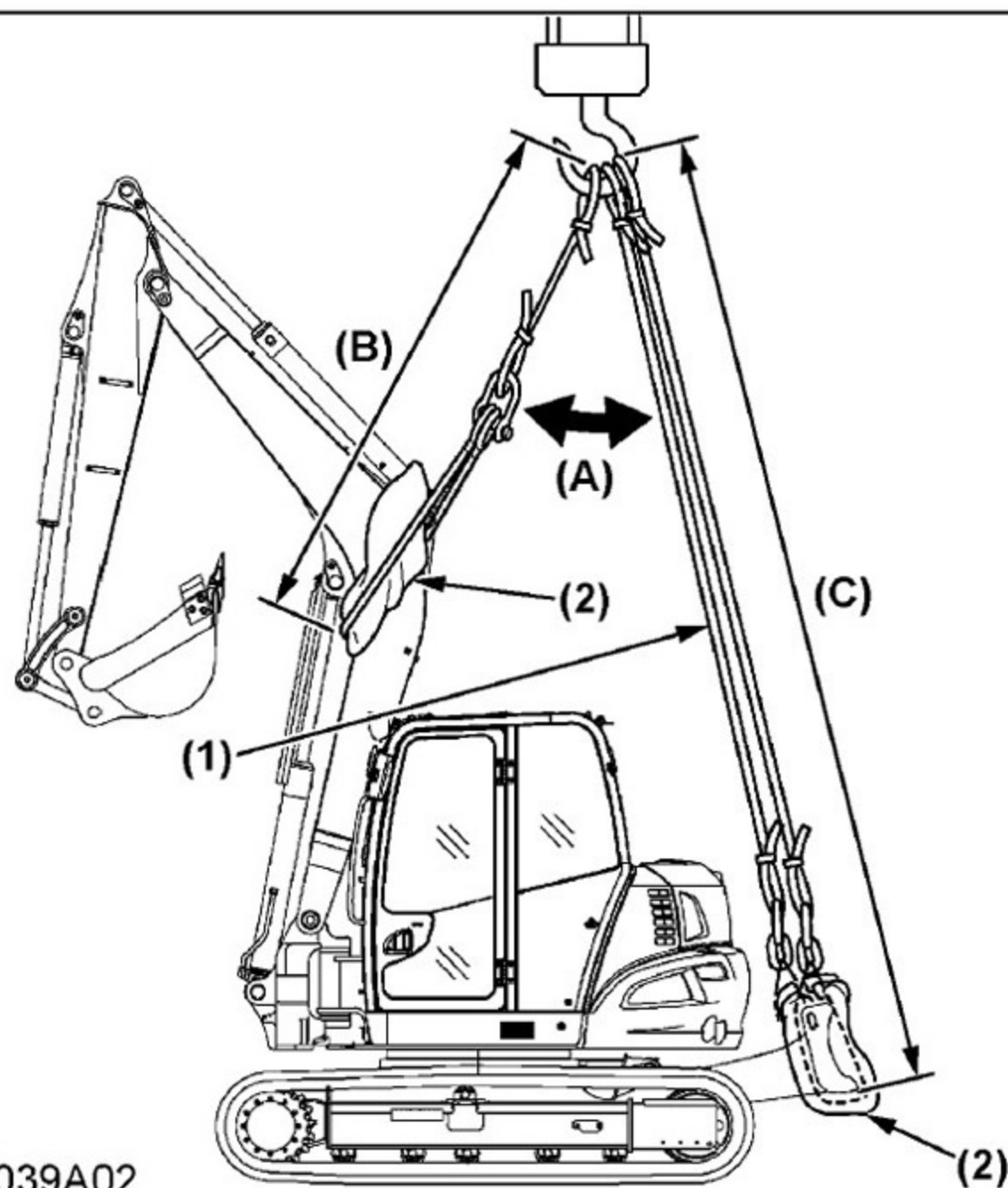
7. 吊り具を図に示されたようにブームの周りに巻き付けます。当て布を使って、ブームを損傷から保護します。吊り具とワイヤロープをシャックルを使って接続します。

ブーム側



- (1) ワイヤロープ
- (2) シャックル
- (3) 吊り具
- (4) 当て布
- (5) ブーム

ワイヤロープで吊り上げます。ワイヤロープの長さは図を参照してください。



1FAAT00039A02

- (1) ワイヤロープ
- (2) 当て布

- (A) 55°以下
- (B) 1830 mm
- (C) 4670 mm